

授 業 計 画

科目名 『コミュニケーション技術』	講師名 山本 英清	
	実務経験 <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	
対象学科名 介護福祉士学科 1年	授業の方法 講義	<講義日>
[授業の内容] (学習全体の内容) *授業の全体像 ・ コミュニケーションの基本を学ぶ ・ 障害や状態に応じたコミュニケーションを学ぶ ・ 介護チーム (家族を含む) のコミュニケーションを学ぶ		
[到達目標] (どこまでのレベルまでを目標としているか) ・ コミュニケーションを活かして関係づくりができる ・ 主体性を高める支援を行える ・ 連携の重要性を理解する		
[検 証] (学生の理解度を確認する方法) 例) 小テストの実施など ・ 小テストの実施		
[使用テキスト・参考文献] ・ 介護福祉士養成講座 コミュニケーション技術	[成績評価の方法・基準] 定期試験 9割 演習評価 1割 *評価基準は評価記入用紙による	

回数	授業内容
1	介護におけるコミュニケーションとは ・介護におけるコミュニケーションの意義と目的 ・介護におけるコミュニケーションの展開過程
2	介護におけるコミュニケーションの対象 ・コミュニケーションの果たす役割 ・介護福祉職の職務とコミュニケーション ・介護福祉職のコミュニケーション支援の対象
3	援助関係の特徴
4	援助関係を構築するための原則 ・バイスティックの7原則
5	援助関係を意識したコミュニケーション
6	コミュニケーション態度に関する基本技術 ・ソーラー・ア行トーク
7	傾聴 ・サイレントトーク
8	・受容・共感・コミュニケーションにおける距離
9	言語コミュニケーション・言語以外のコミュニケーション
10	動機づけ
11	意思決定を支援するためのコミュニケーション
12	集団におけるコミュニケーション
13	視覚障害のある人への支援 聴覚障害のある人への支援
14	構音障害のある人への支援 失語症の人への支援
15	前期振り返り
16	認知症
17	うつ病・抑うつ状態の人への支援 統合失調症の人への支援
18	知的障害のある人への支援 発達障害のある人への支援
19	高次脳機能障害のある人への支援 重症心身障害のある人とへの支援
20	チームにおけるコミュニケーション
21	報告・連絡・相談の技術
22	記録の技術
23	記録の方法と書き方
24	会議・議事進行・説明の技術
25	事例検討会
26	情報の活用と管理
27	家族との関係づくり
28	家族への助言・指導・調整
29	家族関係と介護ストレスへの対応
30	後期振り返り